

私たちは日本政府に核兵器禁止条約に調印し、批准することを求めます



# 岡山県原水協通信

2018年12月5日 No.460  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町4-25  
TEL086-244-4526(F)/805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

## 総社の仮設住宅 45 戸へちひろカレンダー届ける

7月の豪雨災害で死者2名、家屋全壊96戸、半壊540戸、一部損壊500戸という甚大な被害を受けた総社市。仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされている被災者に少しでも明るい気持ちで新年を迎えてほしいと県原水協は「ちひろカレンダー被災者贈呈キャンペーン」を行っていますが、12月4日総社市の2つの仮設住宅を訪問し、カレンダーを贈呈しました。

JR 美袋駅近くの昭和仮設住宅では入居者自治会の藤吉さんに全入居者23世帯分を代表してお受け取りいた



だきました。神奈川県から引っ越ししてきて1年もたないうちの被災で大変な状況をはなされ、「ちひろの絵はすてき、だいすきです」と喜んでくださいました。



西仮設住宅にお住いの難波さんには市役所で22戸分を受け取っていただきました。難波さんはアルミ工場の爆発現場の近くで被災。「あの爆発で家が吹き飛んでしまった。被災者の中には心を病んで入院した人もいます。」と自宅の自費解体の手続きを済ませ、話してくださいました。

昼夜を分かたず被災者のために奮闘されている総社市の総合政策部復興推進室の赤星室長代理にも事務所で使っていただきたいと1部贈呈喜んで受け取っていただきました。

### 西日本豪雨被災者にちひろカレンダーを届けよう

真備町266戸、総社市45戸の仮設住宅で年越しされる被災者に愛と平和のちひろカレンダーをお届けし、少しでも明るい気持ちで新年を迎えていただけるよう、皆様のご協力をお願いします。9日には真備の仮設を訪問します。募金は各組合・組織・団体でとりまとめ県原水協にお寄せ下さい。



写真・右上、昭和仮設で藤吉さんに贈呈(中央右の女性)、右下、西仮設にお住いの難波さん(中央の男性)に贈呈。左上、総社市復興支援室赤星室長代理に贈呈。左下、総社市西仮設住宅の様子。